

私は

人のあたたかさ
が好き！

司書

福島県立図書館

令和5年度採用

わたしを表すKEY WORD

#ふくしま初心者

この春に他県から引っ越してきたため、まだまだふくしま初心者です。いろいろな場所に行って、ふくしまの魅力をたくさん見つけたいと思っています。

#紅茶

もともと紅茶が好きなのですが職場にも紅茶好きな先輩が多く、おいしい銘柄をおすすめしていただきました。そこからますますハマリ、職場でも自宅でも、リラックスタイムにはかかせません。

#長距離運転

#雪国

#猫派



図書館をもっと身近な存在に

私は一般資料チームに所属しており、利用登録や資料の予約に関連する業務を主に担当しています。担当業務以外でも、カウンターで本を貸し出したり調べ物のお手伝いをするレファレンスを行ったりと仕事は多岐にわたります。

様々な業務を経験し、利用者の方と関わることでお役に立てた実感がわき、やる気につながっています。

職場の雰囲気について

先輩方が普段から気にかけてくださるので、わからないことや不安なことはすぐに確認でき、自分の担当業務に責任をもって仕事ができています。また、ほかのチームの方でも些細な相談がしやすく、安心して業務に取り組んでいます。

入庁前と後のギャップは？

司書職ならではのかもしれませんが、思っていたよりも県外出身者の方が多かったです。日々の雑談の中でも、様々な地域のお話が聞けて勉強になります。今まで福島に所縁のない方でも、受験を迷っている方がいたらぜひ挑戦してほしいと思います。



↑図書館の貸し出し

とある一日のスケジュール

9:00	始業
	カウンターでの貸出業務 広報紙の原稿作成 利用案内の折込
12:00	昼休み

13:00	予約本の整理 利用登録申込書の整理 新着図書配架 返本業務
17:45	終業 (遅番は10:30～19:15まで)



↑返本業務

この1年間で、印象に残った経験

私が紹介した本が借りられたときです。県立図書館が発行している「図書館だより」は、職員がおすすめの到着資料を紹介しているコーナーがあります。そこではじめて紹介した資料が、配架してすぐに借りられたときは嬉しかったです。

また、レファレンスで紹介した資料を気に入っていただけたときの達成感も印象に残っています。

福島県職員として実現したいこと、目標としていること

県民のみなさまにとって、図書館をもっと身近な場所に感じていただけたら嬉しいです。「本が読める場所」だけではない図書館の魅力を伝えていきたいと考えています。遠方に住んでいるなどで来館が難しい方にもご利用いただけるサービスのご紹介等、県立図書館を気軽に利用してくださる方が増えるようにできることを考えていきたいです。



↑新着図書の配架

受験者へメッセージ

試験勉強は辛く大変ですが、採用が少ない中、司書を目指す人にとってはチャンスだと思います。今まで福島に所縁のない方でも、受験を迷っている方がいたらぜひ挑戦してほしいです。